

序

本報告には，技術吏員 天野高久の提出した
「水稻の冷害に関する作物学的研究」の成績を
登載した。

昭和59年3月

北海道立上川農業試験場長

長 内 俊 一

水稻の冷害に関する作物学的研究*

天 野 高 久**

目 次

緒 言	1
第1編 苗の葉齢と活着期の冷温による出穂遅延との関係	3
第1章 苗の葉齢の相違が出穂期に及ぼす影響	3
第1節 活着期がとくに冷温年における場合	3
第2節 活着期が冷水地温条件下における場合	6
第3節 晩植条件下における場合	7
第4節 小 括	10
第2章 育苗期における葉齢の促進方法の検討	11
第1節 育苗様式が苗の葉齢に及ぼす影響	11
第2節 出芽条件が苗の出葉速度に及ぼす影響	14
第3節 小 括	18
第2編 窒素ならびに堆肥施用と穂孕期の冷温による不稔との関係	20
第1章 圃場における穂孕期冷温処理方法の検討	20
第1節 穂を含む葉鞘部を冷却する方法	20
第2節 冷水を灌漑する方法	22
第3節 小 括	25
第2章 穂孕期の冷温による不稔を軽減・防止する稲体の窒素条件について	25
第1節 葉身限界窒素含有率	25
第2節 葉身窒素含有率と葉色との関係	30
第3節 耐冷栽培における葉色の推移	37
第4節 小 括	40
第3章 穂孕期の冷温による不稔に対する堆肥施用の効果	41
第1節 稔実歩合に対する効果	41
第2節 異常葯の発生に対する効果	44
第3節 穂孕期の根と地上部の生育に対する効果	47
第4節 根の形態・機能と稔実歩合との関係	51
第5節 収量に対する効果	53
第6節 小 括	55

第3編 総括および結論 56

引用文献 58

-
- * 京都大学審査学位論文
 - ** 北海道立北見農業試験場, 099-14 常呂郡訓子府町弥生